

一般国道397号（仮称）新小谷木橋上部工工事 ～未来につなげる希望橋（仮称）新小谷木橋～

平成30年12月17日
JFEエンジニアリング(株)・北日本機械(株)特定共同企業体

【工事受注者】

JFEエンジニアリング(株)・北日本機械(株)特定共同企業体

【製作工場】

JFEエンジニアリング（株）

津製作所・・・三重県津市雲出鋼管町1番地

北日本機械（株）

本社工場・・・岩手県盛岡市渋民字狐沢70番地の1
中部製作センター・・・三重県津市雲出鋼管町52の6

【現場事務所】

新小谷木橋上部工工事作業所

現場代理人 松山 喜幸
監理技術者 渡邊 康之・菊池 芳明
住所 奥州市水沢佐倉河字下谷起16番
TEL 0197-34-1725
FAX 0197-34-1730

【工場製作の写真】

（仮称）新小谷木橋の工場製作状況をご紹介します。

（仮称）新小谷木橋の工場製作～現地工事工程

作業内容	2017												2018年												2019年												2020年																							
	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月																							
設計	道路橋として問題がないか隅々までチェックします																																																											
材料購入	製鉄所から橋を作る鉄板を買います																																																											
原寸作業	設計図面を用いて、工場で作るためのデータを作成します																																																											
切断作業	ガス、プラズマ、レーザーで鉄板を切ります																																																											
組立作業	設計図面通りに部品を組立てます																																																											
溶接作業	部品同士の接合面を溶かしてつなげます																																																											
仮組立	橋のブロックを実際に組立して、精度確認を行います																																																											
塗装作業	橋のブロックを塗装して錆を防ぎます																																																											
現地工事	支 承												A1～P6架設												P7～A2架設												P6～P7架設												床版						橋面					



【材料購入】

購入した鉄板を検査します。



【原寸作業】

工場で作るためのデータを作成します。



【切断作業】

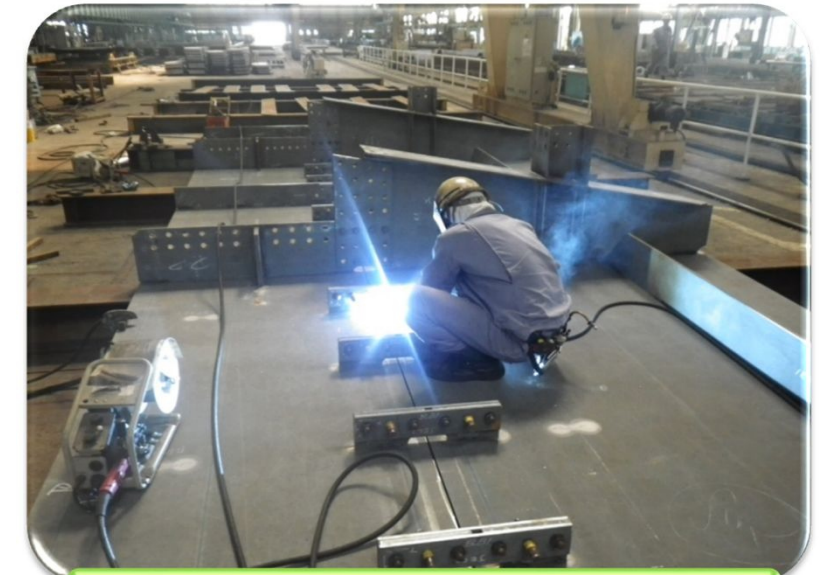
鉄板を切断したり組立てるための準備をします。



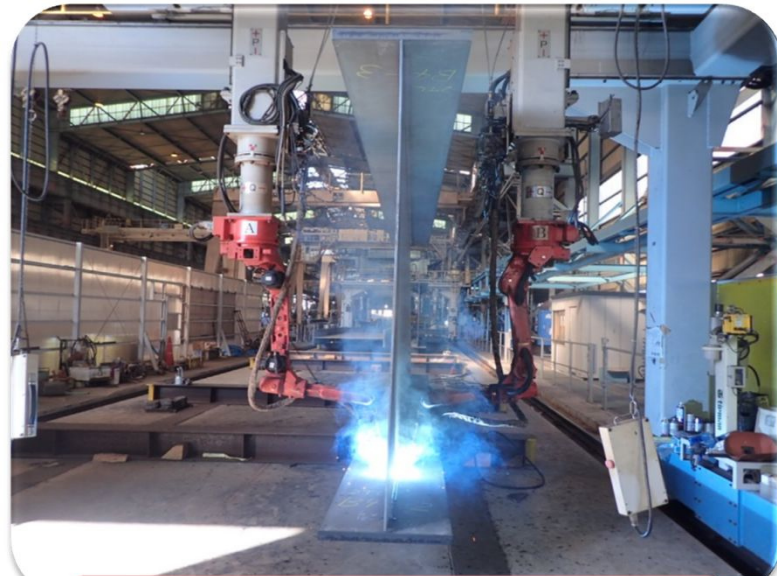
【切断作業】
鉄板をプラズマで切断します。レーザー切断も使用します。



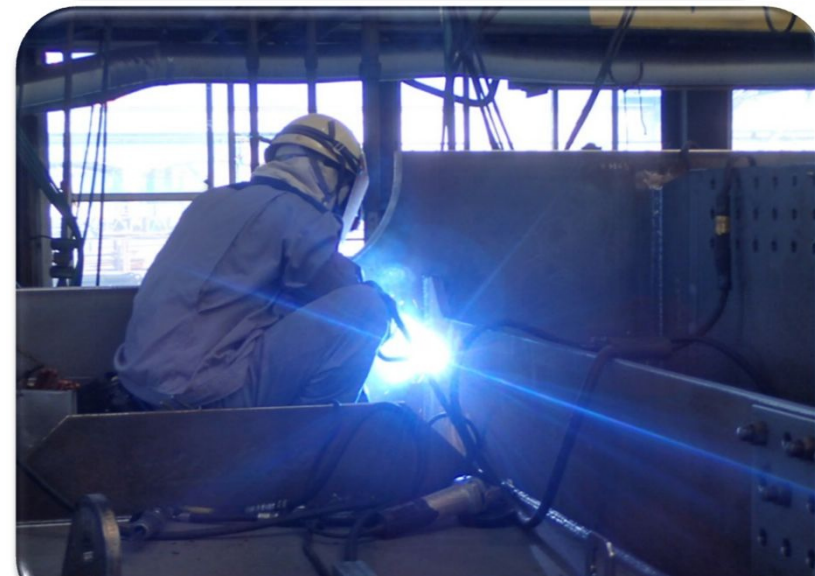
【組立作業】
図面通りに部材を組立てます。



【組立作業】
組立て段階での溶接をします。



【溶接作業】
ロボットで溶接します。



【溶接作業】
細かいところは人で溶接します。



【溶接作業】
部材の溶接完了しました。



【仮組立】
工場で部材を実際に組立て、図面通り作られているか確認します。仮組立に問題が無ければ部材を分解し、塗装した後に現地に輸送します。

